

まず直立している茎の上で分株が起こり(①→②)、次いで直立茎が水平方向に伸長しだし茎の左右から交互に新しい株を形成してゆく(②→③)。同時に各株の基部付近から根がでてくる。水平方向に伸びた茎はさらに新しい株を形成し、根はやがて海底に達する。(③→④)。観察したのはこの段階までであるが、その後水平方向に伸びた茎は地中に埋まり地下茎となり、各株は葉の新生と枯死のくり返しにより直立する茎を伸ばしてゆく(④→⑤)と考えられる。

アマモ(*Zostera marina*)の生長様式をみた報告では、アマモは茎分れによる増殖(図-4の①→②)をする(月館・高森, 1977, Mukai et al., 1979)。またリュウキュウマガモと同属の*Thalassia testudinum*では、地下茎の先端が伸長しながら新しい株を左右交互に形成してゆく(Zieman, 1975)。

今回観察したリュウキュウアマモの生長様式は、初期にアマモと同様の方法を取り、その後*T. testudinum*と同様の増殖の仕方をするという二段階の過程を有していた。

3. 魚類調査

(1) 柵網漁獲試験

海草藻場に生息・来遊する大型魚の出現状況等を把握するために、当保護水面内に小型柵網を設置して漁獲試験を実施した。漁獲試験は、1979年7月より2ヶ月毎に行なっている。1979年7月～1980年1月までの4回の調査結果については、前年度に報告しているので、ここでは、1980年3月と5月に行なったものについて報告する。

使用した小型柵網は、試験開始当初から用いているもので、50 mの垣網と、周囲40 m程の運動場と直径2 mのリングを骨組みとする袋網よりなっている。試験期間は、3月10日～15日、5月19日～24日とそれぞれ5日間で、漁獲物の取り揚げは毎日行なった。

2回の漁獲試験で漁獲した種類を表-2に、主要漁獲物の漁獲数・体長・体重を表-3に示した。

3月には46種、131尾を漁獲し、漁獲量は72.4 kgであった。一年を通して行なった試験中、3月の漁獲数・漁獲量は1月に次いで低いものであった。漁獲物では、アオリイカが多かったが、他の種類は10尾以下と少なかった。

5月には、41種、161尾、107.5 kgの漁獲があり、ゴマアイゴ・ホシサヨリ・ミナミハタンポ・アオリイカが多く入網した。ゴマアイゴは、周年に亘り成魚が漁獲され、5月に特に多かった。また5月以外の漁獲試験で漁獲したゴマアイゴの生殖腺指数(GSI)は1例を除いて他は全て1以下であったが、5月のものでは、雄で4.3～19.8、雌で6.5～14.7と非常に高い値であった。この時のゴマアイゴは、運動場内の海底付近にじっと浮遊して群れており網の付近に人が接近しても急に泳ぎ出すことはなかった。以上のことから推察すると、5月にゴマアイゴが多獲されたのは、何らかの産卵行動と関係したものであろう。

表-2. 網漁獲試験の漁獲物リスト

種 類	3月	5月	種 類	3月	5月	種 類	3月	5月
サメの一種		○	カンモンハタ	○		クロハギ		○
ヤッコエイ		○	ナミハタ	○		アイゴ	○	○
ヤマトミズン	○		イスズミ	○	○	ヒメアイゴ	○	○
ゴンズイ	○		クロサギ	○	○	マジリアイゴ	○	○
キリアナゴ	○		ヨコシマタマガシラ		○	ブチアイゴ		○
ウツボの一種	○		フタスジタマガシラ	○		ゴマアイゴ	○	○
ハマダツ	○		マトフエフキ	○	○	キヘリモンガラ		○
タイワンダツ	○		ニセクロホシフエダイ		○	ムラサメモンガラ	○	
テンジクダツ	○	○	オキフエダイ	○		ソウシハギ	○	○
オキザヨリ	○	○	チョウチョウコシヨウダイ		○	コクテンフグ	○	
ホシサヨリ	○	○	イケカツオの一種		○	モヨウハギ	○	
アオヤガラ	○	○	シマヒイラギ		○	ネズミフグ	○	○
フウライボウ	○	○	ハゲブダイ		○	ハリセンボン	○	○
オニカマス	○		クロスジブダイ	○		ヒトヅラハリセンボン	○	○
アカカマス	○		スジブダイ	○	○	キリンミノ	○	
アヤメエビス	○	○	ヒメツバメウオ		○	オニダルマオコゼ		○
ミナミハタンポ	○	○	ツバメウオ	○	○	ワニゴチ	○	
ヨメヒメジ	○		トゲチョウチョウウオ	○	○	コブシメ	○	
モンツキアカヒメジ	○	○	シマハギ		○	アオリイカ	○	○
オオスジヒメジ	○	○	クロモンツキ		○	ゴシキエビ		○
コバンヒメジ	○	○	ニセカンランハギ	○				

表-3. 網漁獲試験の主要漁獲物

体長:cm、体重:g

1980年3月				1980年5月			
種 類	漁獲数	*体 長	体 重	種 類	漁獲数	*体 長	体 重
アオリイカ	23	12.7~34.0	115~1,520	ゴマアイゴ	31	29.0~44.5	420~2,000
アオヤガラ	9	68.4~94.4	130~370	ホシサヨリ	22	43.0~55.0	240~540
ヒメアイゴ	8	17.0~19.5	85~150	ミナミハタンポ	21	11.0~15.0	10~40
ヒトヅラハリセンボン	7	23.4~39.2	435~1,690	アオリイカ	18	11.5~37.5	90~1,700
モンツキアカヒメジ	7	25.3~29.0	150~255	ヒトヅラハリセンボン	8	27.5~52.0	850~3,600
ゴマアイゴ	5	31.6~34.5	635~805	ア イ ゴ	5		
ア イ ゴ	5	26.4~28.8	250~325				
ネズミフグ	5	27.5~40.4	660~1,535				
オキザヨリ	5	64.2~111.2	420~3,050				
ミナミハタンポ	5	12.9~14.1	25~30				

*魚類では全長を、アオリイカでは背部外套長を示す。